

「すごいものを読んでしまった」の一言に尽きます。初めて読んでから時間も経っていますが、未だにこの衝撃を、どんな言葉にも表現できません。この作品は、恋愛小説とも青春小説とも言えませんが、こんなカタチもあるのだと感動しました。

文信堂書店長岡店 實山美穂さん

「心が震える」とは、まさにこの小説を読んでいた時の自分の状態を表す言葉だった。言葉にできないことを言葉を尽くして書いた素晴らしい小説。きっと何をどう言っても、この小説の素晴らしさは伝えられない。大傑作。

SerenDip明屋書店アエル店 武方美佐紀さん

僕はこの物語を好きだなんて言うてはいけないのかもしれない。更紗を、文を傷つけない自信がない。それでも。どうしようもなく引きつけられる。

紀伊國屋書店西武渋谷店 竹田勇生さん

私の語彙力では語り尽くせない。だが、絶対に本屋大賞を獲得べき作品だということだけは断言できる。

明屋書店空港通店 丹下誠之さん

いったいどうなってしまうんだ、と続きが気になって一気に読みでした。不穏なストーリーのなかで、いまはまだ名づけることのできない人の関係性が、青い月のように輝いていました。こんな強いつながりを得ることができた更紗と文を羨ましく思いました。

宮脇書店松本店 月元健伍さん

言葉の選び方や文体が特に新しいとは思わないのになぜか「新しい!」と感じた。作品全体にある切実さがとても強く心を打つ。読む者を作品の中に引きずり込む力がある作品だと思う。

大垣書店イオンモールKYOTO店 辻 香月さん

最初から最後まで、著者のほとばしる筆力にただただ圧倒され、息継ぎができないまま一気に読了した。久しぶりにこんなに物語にのめりこんだ。とても素晴らしい作品です。

ブックランドフレンズ 西村友紀さん

一見、難しいテーマのもと、少女の成長の過程も含めて喪失と再生が鮮やかに描かれた作品だと思いました。世間一般の常識とか普通を軽々と超えていくような確立された世界観が魅力的。

明文堂書店富山新庄経堂店 野口陽子さん

この作品によって救われる人も必ずいるだろうと思う。本当に本当に、自分が信じられる、自分を信じてくれる誰かが、この世界のどこかにいてくれたらどんなに素敵なことだろう。

須原屋外商部 伴苗弘樹さん

二人の関係を表す言葉を見つけられない。でも読み終えて感じた心の奥からこみ上げてくるような安心感と幸せな気持ちこそが、答えの出ない言葉の代わりだと思う。居場所に辿り着いた人の強さと幸せの予感を感じた。

勝木書店本店 樋口麻衣さん

理解も共感も必要ない。親切という騒音から解放された気高い関係をなぜ、だれもかれもが邪魔しようとするのか。お願いだ、二人をそっとしておいてくれ。何度もそう思いながらページをめくった。

精文館書店中島新町店 久田かおりさん

「愛」とか「恋」とか言葉にできる感情を超越した「なにか」を感じた時、本当の幸福を手に入れられるのではないか。この本のおかげで幸せな未来への道のりを見つけられた気がしました。この本はすごい!!です。

喜久屋書店千葉ニュータウン店 堀 一星さん

家族や友人、恋人という言葉にとらわれない、相手を心から想う優しい気持ちが作品の中にあふれていて、私の心もとても温かい気持ちでいっぱいになりました。

紀伊國屋書店福岡本店 宗岡敦子さん

「心」と「絆」は実在するのだと更紗と文を見ていると強く感じました。誰の理解も承認も必要としない、でも二人は互いを強く求める。読まないで得られない波をぜひ味わってもらいたい。

文教堂書店北野店 若木ひとえさん

何度も何度も泣きました。何が正義で悪なのか、決めるのは周りではなく自分自身だと考えさせられる素晴らしい作品です。未読の方には是非一読願いたい。

BOOK PORT鶴見店 渡辺美由希さん

心置きなく笑い合える人と一緒にいられる事の幸せ、ほんとにただそれだけが幸せ。世の中の当り前の「幸せ」のくくりがとけて自由になった気がした。

喜久屋書店小樽店 渡邊裕子さん

実力派作家が遺憾なく本領を発揮した、息をのむ傑作小説。